

スイッチオーバー後、リバースレプリケーションを開始するまでの手順

フェーズ1:スイッチオーバー発生

ドメイン環境

Step1:マスタを
ネットワークから外す



Step2:マスタを復旧

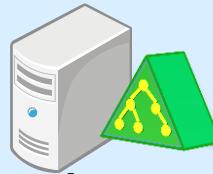
フェーズ2:マスタの非アクティブ化

ドメイン環境

MASTER-RHA

ワークグループ
Step3:マスタを
ドメインから外す

Step4:マスタコンピュータ名
に「-RHA」を付ける



フェーズ3:マスタの復帰

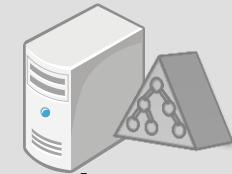
ドメイン環境

Step5:マスタを
ネットワークに接続する



Step6:マスタを
ドメインに参加させる

Step7:リバース
レプリケーションの開始



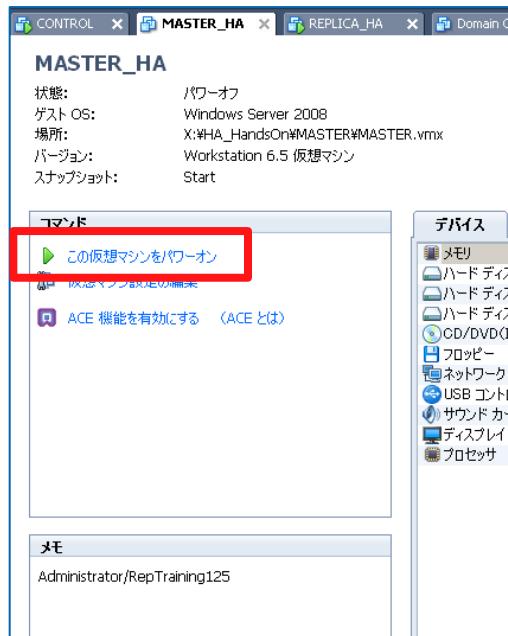
マスタサーバにログインし、コンピュータ名の末尾に「-RHA」を付けて、非アクティブ化します。

この際マスタサーバをActive Directory ドメインから外す作業を同時に行います。(※)

※ ドメインのメンバーのままだと、ドメインコントローラと通信ができないためコンピュータ名を変更できません。

マスタの非アクティブ化

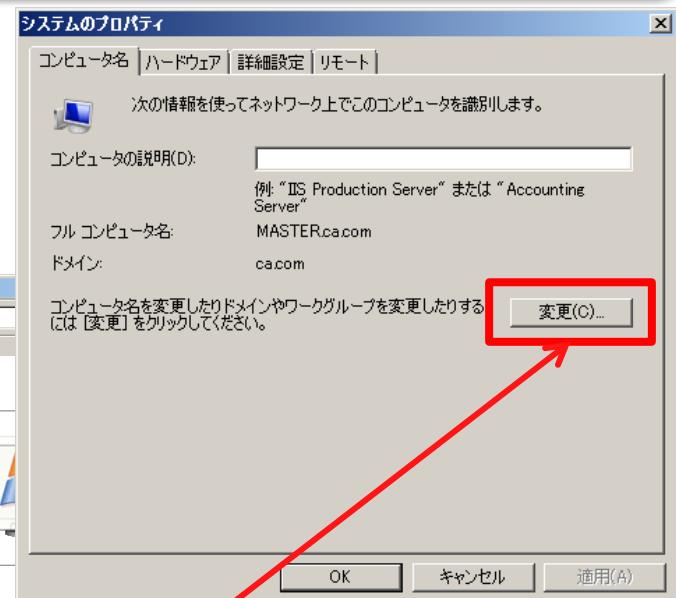
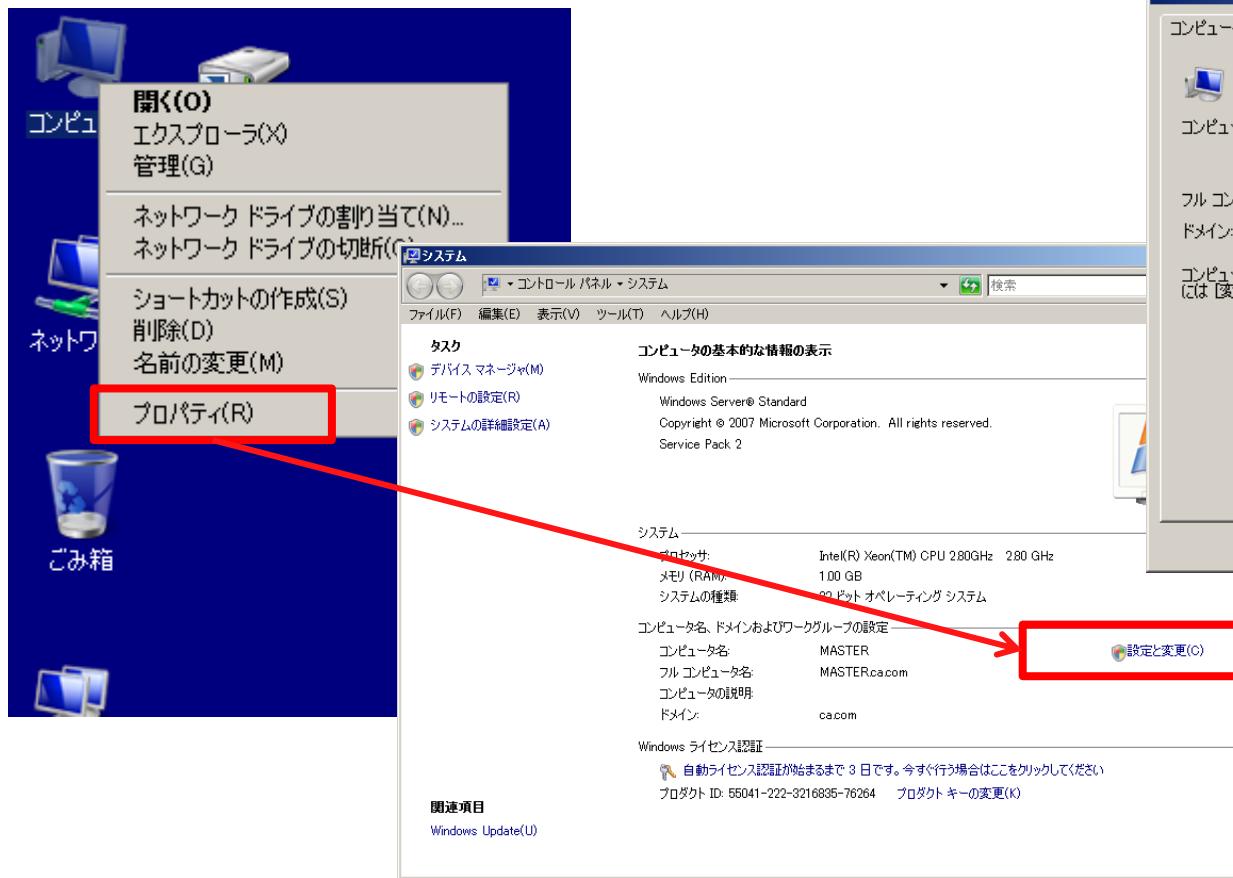
マスタサーバを起動し、ログオンします



ユーザ名: **CA¥Administrator**
パスワード: **ARCserve**

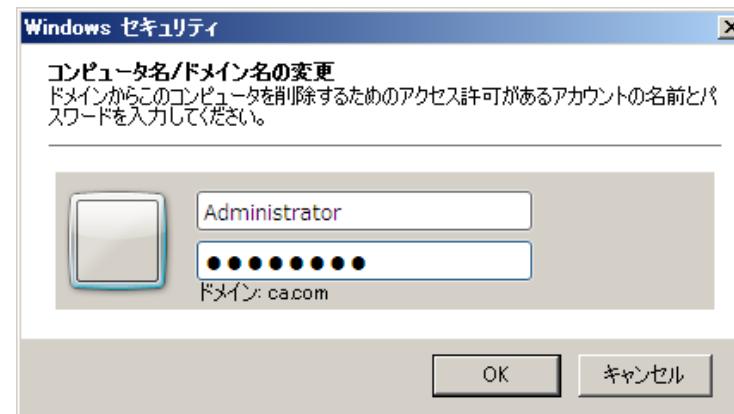
マスターサーバの非アクティブ化

マスターにログオン後、デスクトップのコンピュータのアイコンを右クリックしてプロパティを選択。[システム] 画面で [設定と変更] をクリックし、[システムのプロパティ] 画面で、[変更] をクリックします



マスターの非アクティブ化

ドメインからワークグループ(WORKGROUP)に変更し、マスターのコンピュータ名をMaster-RHAに変更します。セキュリティ情報を入力してワークグループへ参加します



マスターの非アクティブ化

すべての画面を閉じ、マスターを再起動します。

